

看護のプロフェッショナルリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

第12回 ワークショップの開催報告

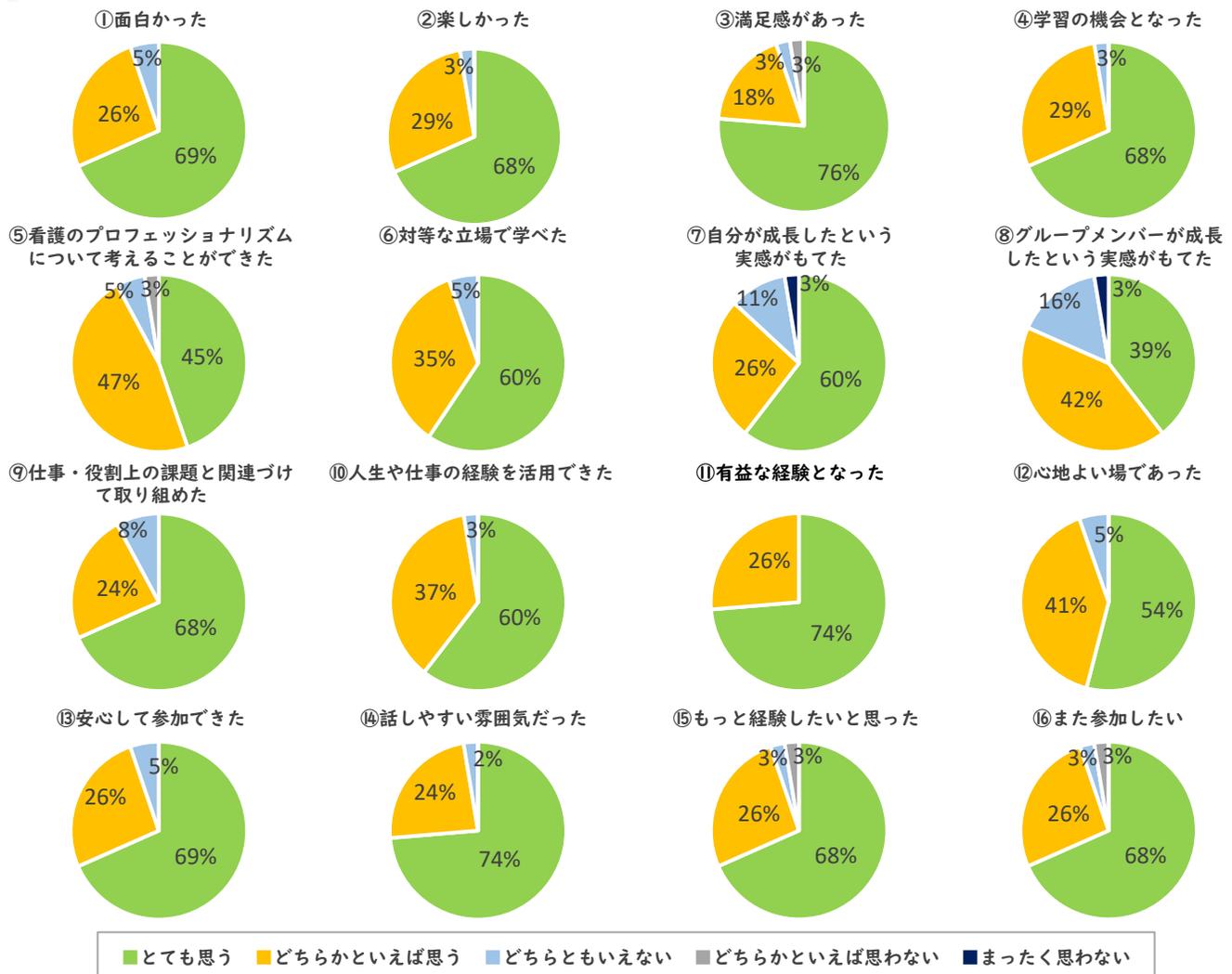
今回は、この時期の恒例となった「実習指導者講習会フォローアップワークショップ」との合同開催でした。テーマは「看護の人材育成 仲間とともに『看護の未来』を語ろう!」です。初参加で緊張していた方も、時間の経過と共にリラックスされた様子でした。アンケートでは、9割以上の方が「楽しかった」「満足感があつた」「有益な経験となった」と回答してくださいました。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2023年2月20日（月）12:00-15:00

参加者：41名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答38名



自由記載で頂いた感想やご意見

- ✓ 様々な立場の方たちと対等に意見交換ができ、新鮮で楽しかったです
- ✓ 志を共にする仲間と語ることは心の栄養だと感じました
- ✓ 立場が違って誰も看護の教育や未来について考えており、共有できることがとても楽しいと感じました
- ✓ 自分の大事に思う看護を‘伝える’ことを、意識的に行うようにしたいと感じました
- ✓ 実習指導者の皆さんがたくさんのことを考えながら指導してくださっていることを知り、実習を大切にしなければならぬという気持ちが強まりました
- ✓ 日頃抱えている困りごとや悩みごとは自分だけのものだと勝手に思っていたが、他の人も同じようだということが知り、仲間意識がもてたし安心できたし、満足感でいっぱいになりました
- ✓ 無意識のうちに抱いていた自分の気持ちに気づく機会になりました
- ✓ 個人ワークで自分の考えが整理でき、それを語ることで仲間から反応が得られ、新たな気づきとなりました

